



からしだねの由来 マタイ 13章 31節、マルコ 4章 30節、ルカ 13章 18節

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

発行・カトリック水巻教会
編集・広報委員会
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3
〒807-0025
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354
第401号

聖週間は合同ミサで

第2回目の緊急事態宣言が解除され、やっと3月7日から水巻教会も動き出しました。コロナ禍は沈静化にあるとはいえ、新種ウイルスの新たな広がりもあり、予断を許しません。当面はこれまで通り、予防措置を執りながらの教会活動を続けていく必要があるかと思われます。

目下、四旬節のまただ中。本誌が発行される28日以降のスケジュールを簡単にお知らせします。

聖週間4月1日(木) 聖木～御復活徹夜祭まで午後7時30分の合同ミサに統一されます。御復活徹夜祭には洗礼式が行われます。卵の祝福は行われません。

「復活の主日」も午前10時の合同ミサです。聖歌は歌いません。入堂、栄唱、詩篇部分などは聖歌隊のみ歌います。信徒の皆さんは、心の中でお祈りください。

また、今年は役員改選が行われる年であり、このための地区集会も行う必要がありますが、密を避けるため、常のような集会が開けません。短時間で、立ち話程度の集会になるかもしれませんが、集会招集の呼びかけがあれば、ご協力をお願いします。

(記・山口)



復活されたキリストをもっと身近に・2面
水巻教会の世界のなかま・・・・3面
ペルーからの手紙・・・・4面
外国人から相談されて・・・・5面
委員会等報告・・・・6面
幼稚園から・・・・7面
教会学校より・お知らせ・・・・8面

「復活されたキリストをもっと身近に」

主任司祭 フランシスコ・アシジ 谷口尚志

主のご復活、おめでとうございます！

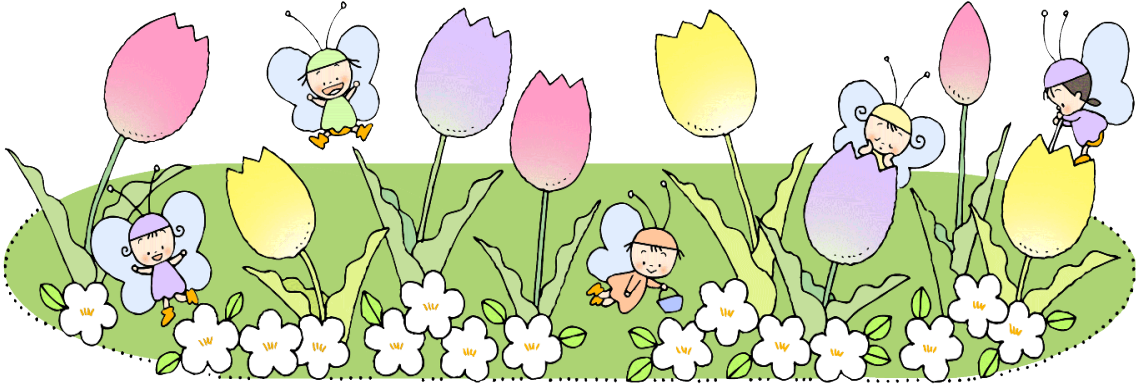
主がご復活されたことは私たちにとって新しい命が与えられることを約束された大きな喜びの時。そのため、「おめでとう！」は私たちにも向けられているものです。互いに主のご復活によって約束された大きな喜びを実感し、復活にあずかる命を約束された者、つまり、洗礼を受けた者としてキリストによって示された神の思いを伝えるために過ごしていきましょう。

伝えることは喜びが伴っていなければできません。つまり、主がご復活されたことをどれだけ喜ぶことができているかにかかっているということです。マタイによる福音書での「タラントンのたとえ話」(マタイ 25・14～30)において「お前は少しのものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ」(マタイ 25・21)とされているように、主人である神さまと共に喜ぶ日々であることを神ご自身は望んでおられます。だからこそ、主が身近におられ、その存在に支えられる喜びのうちにあって初めて神の思いを伝えていくことができるのです。与えられたタラントン＝タレントを用いて、約束された復活の命にあずかるのにふさわしい日々を復活された主と共に送ることができますように。そして、もっと身近に復活された主を感じることで、その喜びが私たちを突き動かす力となっていきますように。

ある司教様が行った説教の一部を紹介いたします。「愛する皆さん、理解していただきたい。いかにあの過越の神秘が、新しいものでありながら古く、永遠でありながら一時的であり、朽ちるものでありながら不朽であり、死ぬものでありながら不死であるかを。律法によれば古く、みことばによれば新しい。予型によれば一時的ですが、恵みによれば永遠です。羊のほふりによれば朽ちるものですが、主のいのちによれば不朽です。地への葬りによれば死ですが、死者からの復活によれば不死なのです。律法は古く、ことばは新しい。予型は一時的で、恵みは永遠です。羊は朽ちますが、主は不朽です。主は羊としてほふられ、神として復活されました。」

人となられたキリストは私たちの命を神のもとへと引き上げるために手を差し伸べました。その手は罪によって死と向き合うすべての人に向けられています。その差し伸べる手を取った私たちは、その手を放さずにいなければなりません。人それぞれの歩みに関わって下さる神の意図は、人が神につながっていることで

伝わってくるものですから、キリストをとおして神とつながり続け、神さまの喜びを「わたし」の喜びとして受け取りましょう。人生において様々な困難と直面する時、この喜びが私たちを強めるのです。



水巻教会の世界のなかま となりひと

今回は Sam Tay サム、タイさんを紹介します。

①youは何しに日本へ

日本語の勉強と機械検査の仕事をしています。

②日本に来て何年ですか

2年2ヶ月ほどになります。だいぶ日本語でお話ができるようになりましたが、もっとたくさんの日本語を覚えたいです。

③どこに住んでいますか

遠賀町に住んでいます。職場も遠賀町です。

④何か困ったことはないですか

会社の人みんな優しく、仕事がいまいちわからないところは教えてくれ、いつもケガをしないように心配してくれます。

日曜日のミサが再開されてベトナムの友達と情報を交換できるので、今は特に有りません。

コロナ感染の心配が無くなって、自由に皆と会える日が早く来ることを祈っています。

広報記者 福嶋東三子



ペルーからの手紙

水巻教会レプトン会の皆さま

先日はご連絡をありがとうございました。

あの後、日本のカリタス会管区本部に問い合わせました。

確かに30万円が振り込まれていたことの確認の通知が届き、日本管区のほうから受領書をお送りするとのことでしたので、もうすでにお手元に届いているのではないかと思います。本当にありがとうございました。

今年も子ども食堂を開けることはできませんので、送っていただいた援助金は昨年に引き続き、教職員への支払いのために使わせていただいております。

新型コロナウイルスのために世界中が憂い、心を砕いています。

私たちの毎日のミサも、映像を通して参加しています。

一昨日、ペルー大統領が新たに外出禁止令を発令しました。この先、どうなるのか誰にもわかりません。ただ、神様に信頼して生きていくだけです。皆様の上に神様の恵みが注がれますことを心より願っています。

どうぞ、お体に気を付けてお過ごしくださいませ。

感謝のうちに。

シスターマリー中村

2021年1月30日



今月の聖人 15日 聖リドヴィナ 1380年-1433年

オランダの貧しい家庭に生まれたリドヴィナは、信仰厚く教育する父のもとで、背のすらりとした美しい娘に育ちました。ところが、15歳のときにスケートで転んで肋骨を折ったことが原因で次々と病を併発し、体じゅうが痛むようになりました。生けるしかばねのようになったリドヴィナは次第に邪魔者扱いされました。そんな彼女を支えたのは、イエスの受難の黙想でした。人びとの悩み苦しみを背負って十字架につけられたキリストにならい、リドヴィナも自分の苦しみを人びとの救いのためにささげ、多くの人のために祈りました。38年という長い間、彼女はベッドに釘づけられたままでしたが、心は清くあり続け、復活祭後の火曜日に息を引き取りました。

かかりつけの医師は彼女の貧しい家の跡地に病院を建て、また彼女の墓地の上にも、現在美しい病院が建っています。

外国人から相談されて取り組んだ事案(2) 岩本 光弘

由布市の中国人の事案は長い時間をかけた取り組みでしたが、良かったこともありました。私たちの会は 2005 年にスタートしましたが、外国人労働者のことを全く知らない人ばかりで作りませんでしたので、毎月の例会で外国人のことについて基礎から勉強しないといけない状態でした。今まで日本人だったら常識なことも通用しないことが沢山ありました。

この事案の前にも難しいケースもありましたが、当事者を保護し、その間の生活面の面倒を見たりしないといけないことはありませんでした。この事案では総合的に取り組んだため様々なことを学び、当事者の国によって考え方が大きく違うことも経験しました。

その後は中国人からの相談が何年も続きましたが、この時の経験が役に立ちました。

2012 年 1 月に福岡から電話がありました。小郡教会のオカロール神父から「自分の教会に来ているフィリピン人から相談を受けているので誰か聞いてやって欲しいと言っている」ということでした。私が小郡教会に電話すると「フィリピン人の技能実習生がミサの後に、自分の給料がごまかされているので誰か相談する人がいないか」と聞かれたそうです。

次の日曜日に行くことを決め、神父から本人に連絡してもらいました。日曜日に行くとなら神父は喜んでくれ司祭館の部屋を貸してくれましたので本人から話を聞きました。

相談者は 35 歳のフィリピン人の女性で日本語もかなりできました。そのため会話は通訳なしでも十分できました。彼女は大学卒で聡明な女性でした。自分の契約書や働いた労働時間の記録や給料明細書などをすべて取っていましたので、持ってきてくれていました。それらを全部預かって帰り北九州のメンバーで分析しました。

次週の日曜日に分析した結果を持って彼女に会いに行きました。データを基に話を聞いたのですが、話が難しくなったので、小郡教会にいるフィリピン人女性に通訳を頼みました。

この女性には 10 年以上前に結婚の相談を受けた経過があり、喜んで引き受けてくれました。私たちの活動では通訳はとても大切ですが、不思議なことに困ったときに協力者が出てきて乗り越えてきました。この時は小郡に協力してくれる人がいて助かりました。

彼女の帰国までの期間が 3 か月を切っていましたので、急いで交渉を申し入れました。交渉は難航しましたが帰国する直前までに解決しました。その結果、全額ではありませんでしたが、不払い金の一部を支払わせることができ、福岡空港国際線で出国直前に渡しました。

この時の取り組みでは、オカロール神父がとても喜んでくれたのが、私にも喜びでした。最初に小郡教会に行ったときは、神父が「本当に支援者が現れるとは思わなかった」と言って喜んでくれました。その後、交渉に入ったことを報告に行ったときも「イエス様はおられる」と言って喜ばれたのをよく覚えています。

私たちの活動は、筑後平野の農家の親父さんたちにかかなり知れ渡ったようです。このころに、筑後地区で当たり前のように行われていた不正な雇用状態は、今回のことだけでは改善されませんでした。翌年に同じような農業実習生の事案を筑後で取り組みましたので、不正なことは許されないということを農家の親父さんたちが知るようになりました。

委員会等報告

2021年3月分

3月度小教区委員会 3月7日

1. 行事予定

- ・1月1日(金) 元旦ミサ 10:00～
成人のお祝い、車の祝別。ミサは1回のみ
- ・4月 1日(木) 聖木曜日 19:30から
- ・4月 2日(金) 聖金曜日 19:30から
- ・4月 3日(土) 復活徹夜祭 19:30から
- ・4月 4日(日) 復活の主日 10:00から
- ・4月11日(日) 9:30からの1回とする。ミサ後、小教区委員会

2. 議題

(1) 各委員会報告

①広報委員会

活動を再開するも、紙面量は減る可能性あり。

②典礼委員会

3月14日典礼委員会開催

教区方針として、受難の主日の枝の行列は行わない。復活徹夜祭のキャンドルサービスも行わない。聖歌など、その他については典礼委員会で話し合う。

③営繕委員会

- ・階段側面の塗装が剥けている。再塗装工事を実施予定。
20万円程度なら事務局承認で幼稚園の春休み期間で工事を行う。

(次回、結果報告となる旨了解を得た)

塗装が剥げた原因：階段スロープ部分の雨漏り

④納骨堂委員会

今年も納骨堂利用者集会は実施せず、手紙で報告予定。

(2) 地区集会

折尾地区の集会実施。特に意見は出なかった。

(3) 教会役員の見直しについて

10年を超える役員の方は交代の予定。教会事務も岩崎さんに交代予定。

4月11日の小教区委員会で役員選出について話し合う。



水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 4月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき
感謝申し上げます。



<水巻聖母幼稚園>

園庭で育てていたチューリップの背が伸び、きれいな花を咲かせました。それと同時に子ども達の心と体の成長が感じられました。

3月13日は幼稚園の卒園証書授与式でした。29名の年長児が立派にこの日を迎えました。コロナ禍で式を短縮しての開催となりましたが、お御堂でイエス様マリア様に見守られて、子ども達はとてもいい表情でした。又、年長児との思い出にお別れ遠足に行きました。お別れになるお友達との大切な時間を過ごすことができ子ども達は大喜びでした。いよいよ新年度が始まります。これから始まる新たな生活が子ども達と実りある日々となりますように頑張っていきたいと思えます。



水巻聖母幼稚園 TEL : 093 201 9559
e-mail: coutactus@mizumakiseibo.ed.jp

【4月7日(水)】始園式

<マリア子どもの家>

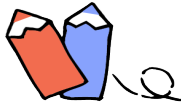
暖かい日差しになりました。コートを脱いで駆けっこです。てんとう虫を見つけました。赤い七星の羽根の下の、黒い折り畳んだ羽がなかなか広がらず、3~4度広げようとしては閉じていました。子ども達と遊んでくれたあと、青い空に飛んで行きました。

マリア子どもの家の庭には水仙が咲き、プランターにはビオラ、ノースポール、アネモネ、デイジー、サクラソウ、ジュリアン、ラナキュラスに続き、チューリップが咲き始めました。神様、たくさんのプレゼントを有難う!



TEL : 050 5212 7759

HP : 水巻町マリア子どもの家
水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家
園長 水口 由美・教職員 一同



教会学校のページ



2021年3月14日

昨年末の初聖体式後、今年初めての教会学校です。今回は川上神父様が子ども達にお話ししてくださいました。

教会学校って何を勉強するの？神様ってどんな人？素朴な疑問をもつことで神様との距離が近づきます。私たちが救うためにイエス様は十字架にかけられました。そんなイエス様が私たちに一番望むことは、周りの人を大事にして、助け合うこと。

「互いに愛しなさい。私があなただを愛したように」聖書に書かれてあるように。

四旬節にあたり、イエス様のご受難を思い起こし、自分なりの我慢や奉仕(お手伝い)でその愛にこたえていきましょう。



4月のおしらせ

★聖週間のお知らせ★

- 1日(木) 聖木曜日 19時30分より
- 2日(金) 聖金曜日 19時30分より
- 3日(土) 復活徹夜祭 19時30分より
- 4日(日) 復活の主日 10時より

聖週間は、ミサは上記の1回だけです。合同ミサですので、お間違えのないようにお越しください。

なお、今年は卵の祝別は行いませんので、持ってこないようお願いします。

★ミサ時間の変更★

- 11日(日) 9時30分より
- ミサ後に、小教区委員会があるので、この日も合同ミサです。

★レプトン会より★

クッキー・ワインの収益金

22,175円

ありがとうございました。